

## 令和7年度 事業報告書

令和7年4月1日 から 令和8年3月31日まで

特定非営利活動法人 大地

### 1 事業の成果

昨年度に引き続き、就労継続支援B型、及び生活介護サービスを提供する障がい福祉サービス事業所「いちごの広場」の運営、サービス提供を実施した。

就労継続支援B型事業では、生産活動として農業生産、食品製造、受託事業等を継続して実施している。当年度はサービス提供日数の確保と職員の研修機会充実のため、木曜日を半日の営業とし、加えて一部土曜日も営業日とした。サービスが利用しやすくなったことで現利用者の利用率が上昇、新規利用者の獲得もあり平均利用人数が増加した。

農業生産においては、白ねぎを重点事業に位置づけ生産性向上の取組を強化し、栽培面積の更なる拡大や作業環境の機械化・効率化を推進した。今期は収穫量、品質、出荷量いずれも高水準での実績を得られ、過去最高の収益を達成した。

また、介護的な支援を必要とする利用者でも取り組める農業を求め、実験的に育苗販売に取り組んだ。栽培管理の方法など幾つか課題は残されているが、利用者の農業参加、あるいは収益率の高さなど事業としての将来性が期待できる。当法人における農業と福祉の取り組みに対しては県庁や同業者の関心も高く、視察を随時受け入れている。

食品製造では、パン製造、菓子製造ともに堅調に推移している。原材料費の上昇に伴って販売価格の見直しを実施したが、売上額としては大きな影響は出しておらず、引き続き事業収入の重要な柱となっている。

請負事業では、日吉津村の喫茶委託事業、清掃委託事業、伯耆のきのこの作業請負等を継続して実施している。今年度は3月にオープンしたトゥリパーナ（株）ひえづ村づくり公社）に当事業所の焼菓子商品を提供するほか、軽作業の引き受けを行うなど、日吉津村内での新たな販売・取引ルートが作られつつある。

令和7年度の生産活動事業収入は、白ねぎ生産で大幅増収となった結果、全体で初めて1,000万円の大台を突破。いちごの広場における平均月額工賃は前期比約14.5%の3万3,175円となり、初めて鳥取県平均（2万7,915円、令和6年度）、全国平均（2万4,141円、同）を共に上回った。

生活介護事業では、引き続き「生産活動」と「余暇活動」を組み合わせたプログラムによりサービス提供を行っている。月に1度、日吉津村赤い羽根共同募金の助成事業として、音楽や楽器を使い体を動かす「音楽活動」を継続して実施しており、利用者の身体機能や心身の健康の向上を図っている。生産活動では、農業への参加を目指す実験的取り組みとして、育苗販売に携わっている。

令和7年3月末時点での登録者数は、就労継続支援B型19名、生活介護9名、年間平均利用者数は就労継続支援B型15.0名、生活介護4.4名である。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
保健、医療または福祉の増進を図る活動	障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型、及び生活介護サービス事業	常時	いちごの広場	19人	利用者28人	62,192

### (2) その他の事業

実施なし

(備考)

- 2の(1)については、事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 2の(1)のうち、「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 2の(2)については、事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。
- 2の(2)については、定款上「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。